

大久保 紗也 個展『They』開催のご案内

展覧会名：大久保 紗也『They』

会 期：2020年6月3日（水） - 28日（日）*会期が変わっています。

オープニングレセプションは開催致しません。

- ・会期中は、水・木・金・土 12-19時、日 12-17時のオープンとなります。
- ・定休日：月火祝

会 場：WAITINGROOM（〒112-0005 東京都文京区水道2-14-2 長島ビル1F）

WAITINGROOM（東京）では、2020年4月4日（土）から5月3日（日）まで、大久保紗也の当ギャラリーでは2年ぶり2回目の個展『They』を開催いたします。自身の制作を、「平面空間におけるモノや人の存在、実存について探る行為」と語る大久保は、輪郭線として表現される記号的なイメージと、物質感を伴うフェノメラルな像のうねりという、2つの分離した要素を共存させた絵画を制作しています。輪郭線で表現されるモチーフは、人体の様々なパーツや人間が日常的に行っている多様なポーズで、大久保が日々描いているドローイングがもとになっています。本展では、複数の人のパーツやポーズを組み合わせて描いた新シリーズ『They』を、波形のプラスチックシート（トタン板）を支持体にして制作した大型の絵画を中心に、約15点の新作絵画を発表いたします。



They, 2020, oil and acrylic on corrugated plastics sheeting, 1820 × 1500 mm



Pointing (repeat), 2020, oil and acrylic on canvas panel, 803 × 652 mm

作家・大久保紗也について

1992年福岡県生まれ、2017年に京都造形芸術大学大学院・芸術専攻ペインティング領域を修了。現在は京都を拠点に活動中。近年の展覧会として、2019年グループ展『大鬼の住む島』（WAITINGROOM、東京）、2018年個展『a doubtful reply』（WAITINGROOM、東京）、2017年グループ展『美大生展2017』（SEZON ART GALLERY、東京）、2016年グループ展『movement 2016 - 1st movement -』（ARTZONE、京都）、2015年『HERE I AM KUAD x TUNA交流展』（Na pai Art Gallery、台北・台湾）などが挙げられます。まだ展示歴の少ない92年生まれの新進でありながら、2017年秋に参加した公募グループ展『第4回CAF賞入賞作品展』（代官山ヒルサイドフォーラム、東京）では白石正美賞を受賞し、その作品が大きく注目されました。

アーティスト・ステートメント

「theytheythey

その中からひとりを見分けることができる？

theytheythey

どこまでがわたしでどこからがあなたなのか

theytheythey

これはわたしの意思なのか、他者からの指示なのか

theytheythey

重なる輪郭 連なる行動

theytheythey

わたしの輪郭は広がり変容する

新シリーズは、英語圏での単数形「they」の使用増加などからみる、人々のイメージや感覚における自らと他者の境をテーマした作品群です。波板のプラスチックシート（トタン板）を支持体を使用し、常に揺れ動き振動している様な不安定な画面内で複数の人々が重なり合うモチーフを描いています。また、啓示の意で古くから絵画に登場する「指を差す」行為をモチーフにした作品を合わせて展示し、物言わぬ指示にゆくる誘導されていく様な展示空間を作り出します。」

大久保紗也

本展では、大久保が以前から構想を温めていたトタン板という新しい支持体への作品の展開、そして円型のキャンバスパネルへの展開など、新たなチャレンジが詰まった内容となっております。今までの作品を継承しながら展開される新シリーズ・新展開に、是非共ご期待ください。



They (Lovers), 2019, oil and acrylic on canvas panel, 910 × 727 mm



They (Venus), 2019, oil and acrylic on canvas panel, 1167 × 910 mm

大久保 紗也（おおくぼ・さや）

1992 福岡生まれ
現在京都を拠点に活動中

学歴

2017 京都造形芸術大学大学院芸術専攻ペインティング領域 修了
2015 京都造形芸術大学美術工芸学科油画コース 卒業

個展

2018
a doubtful reply – WAITINGROOM（東京）

グループ展

2019
大鬼の住む島 – WAITINGROOM（東京）

2017
NEWSPACE – WAITINGROOM（東京）
第4回CAF賞入賞作品展 – 代官山ヒルサイドフォーラム（東京）
美大生展2017 - SEZON ART GALLERY（東京）
京都造形芸術大学大学院 修了展 - Galerie Aube（京都）

2016
movement 2016 {1st movement} - ARTZONE（京都）
SPERT 2016 - Galerie Aube（京都）

2015
HERE I AM KUAD x TUNA交流展 - Na pai Art Gallery（台北・台湾）
HOP2015 - Galerie Aube（京都）
京都造形芸術大学 卒業展 - 京都造形芸術大学（京都）

アワード

2017年 第4回CAF賞 白石正美賞

掲載記事

「現代ビジネスマンの嗜み!? アートコレクターの事始め」、『AERA STYLE MAGAZINE』No.42、2019年春号、p.148、朝日新聞出版
「完売作家全データ2019」、『月刊アートコレクターズ』No.120、2019年3月号、p.52、生活の友社
「世界のエグゼクティブ、そのアート事情。」、『GOETHE』2019年1月号、p.81、幻冬舎
深野一朗「同世代の作家はライバル。「外向的」アート・コレクター小松準也さんの当事者目線とは。」、ミューゼオ・スクエア、2018年11月、<https://muuseo.com/square/articles/942>

アーティストウェブサイト

<https://sayaokubo.com>



2018年個展『a doubtful reply』会場風景（WAITINGROOM、東京）

※本展に関するお問い合わせは、下記連絡先までお願いいたします。

WAITINGROOM（代表：芦川朋子）

住所：〒112-0005 東京都文京区水道2-14-2 長島ビル 1F

営業時間：水木金土 12-19時・日 12-17時

定休日：月火祝

Tel：03-6304-1877 Eメール：info@waitingroom.jp

Web：<http://waitingroom.jp>